

 **（東証1部：6848）**

**2019年度上期
（2020年3月期 第2四半期）
決算補足説明資料**

東亜ディーケーケー株式会社

2019年10月

■売上高：アジアにおいて前年同期に大型案件を売上げた反動等により海外売上が減少し減収

■利 益：売上高の減少により減益

👉 単月黒字化 **121か月** 連続記録更新中（2009年9月から10年1か月）

（単位:百万円）

	2018年度 上期実績	2019年度 上期実績	前年同期比増減	
			金額	率
売上高	8,515	7,482	△1,032	△12.1%
営業利益 売上高比	868 10.2%	601 8.0%	△267	△30.8%
経常利益 売上高比	883 10.4%	651 8.7%	△232	△26.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	572	398	△174	△30.4%

計測機器事業（減収・減益）

売上高7,350百万円（12.4%減）、セグメント利益895百万円（23.1%減）

■ 国内売上高：

- ①環境・プロセス分析機器：主力の基本プロセス計測器や環境大気測定装置の販売が好調
- ②科学分析機器：ラボ用分析機器・ポータブル分析計は、新製品発売キャンペーンを展開し、売上は好調に推移。
医療関連機器は、売上高は前年同期を下回ったものの、受注高は増加傾向で、通期では前期と同程度の売上見通し。
- ③電極・標準液、保守・修理及び部品・その他：アフタービジネス全体で増収

■ 海外売上高：アジアにおいて前年同期に大型案件を売上げた反動等により減収

■ 利益：売上高の減少により減益

不動産賃貸事業（増収・増益）

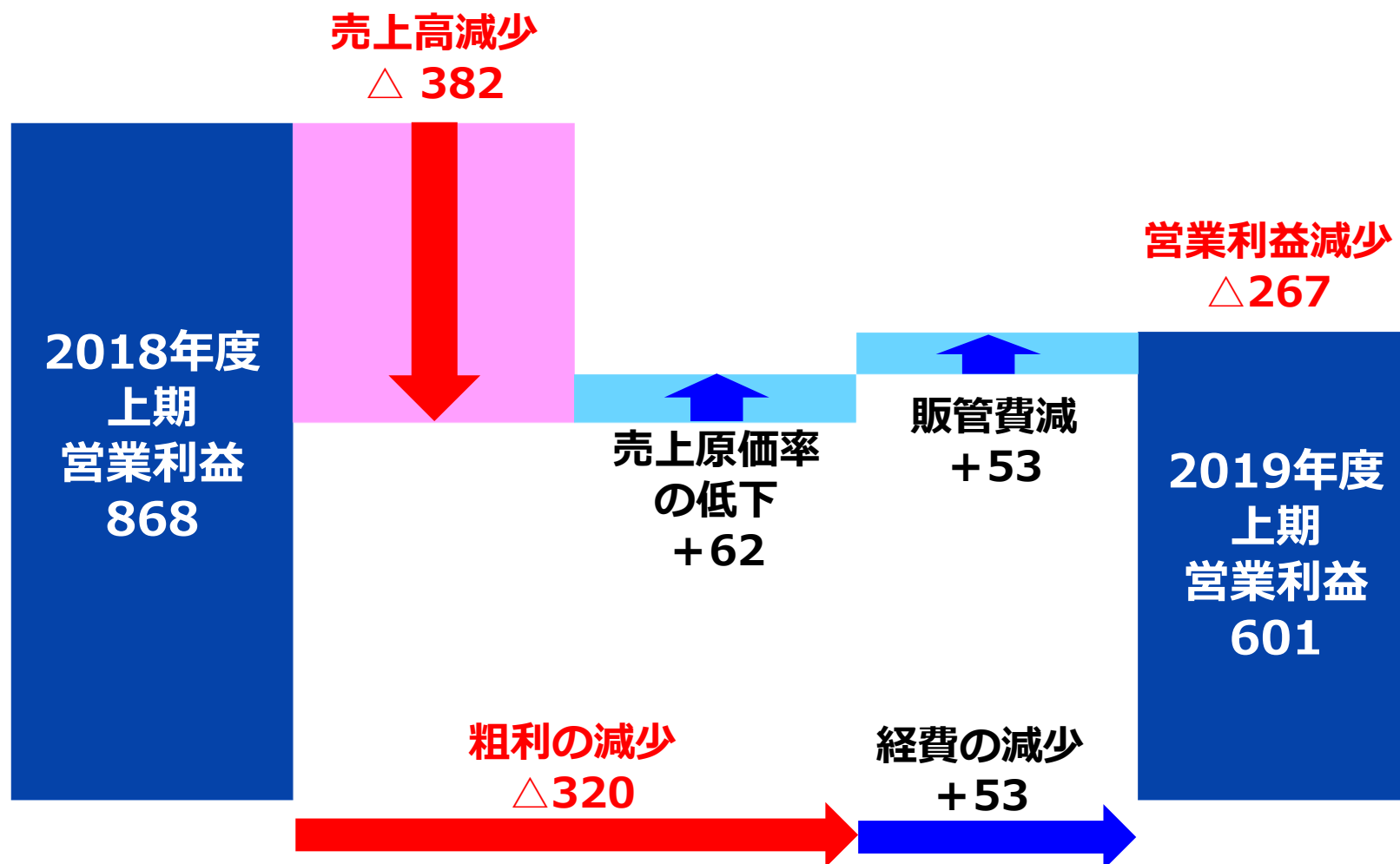
売上高132百万円（2.3%増）、セグメント利益84百万円（5.1%増）

- 主な賃貸物件は、本社に隣接しているビル1棟と駐車場

営業利益の増減分析



(単位:百万円)

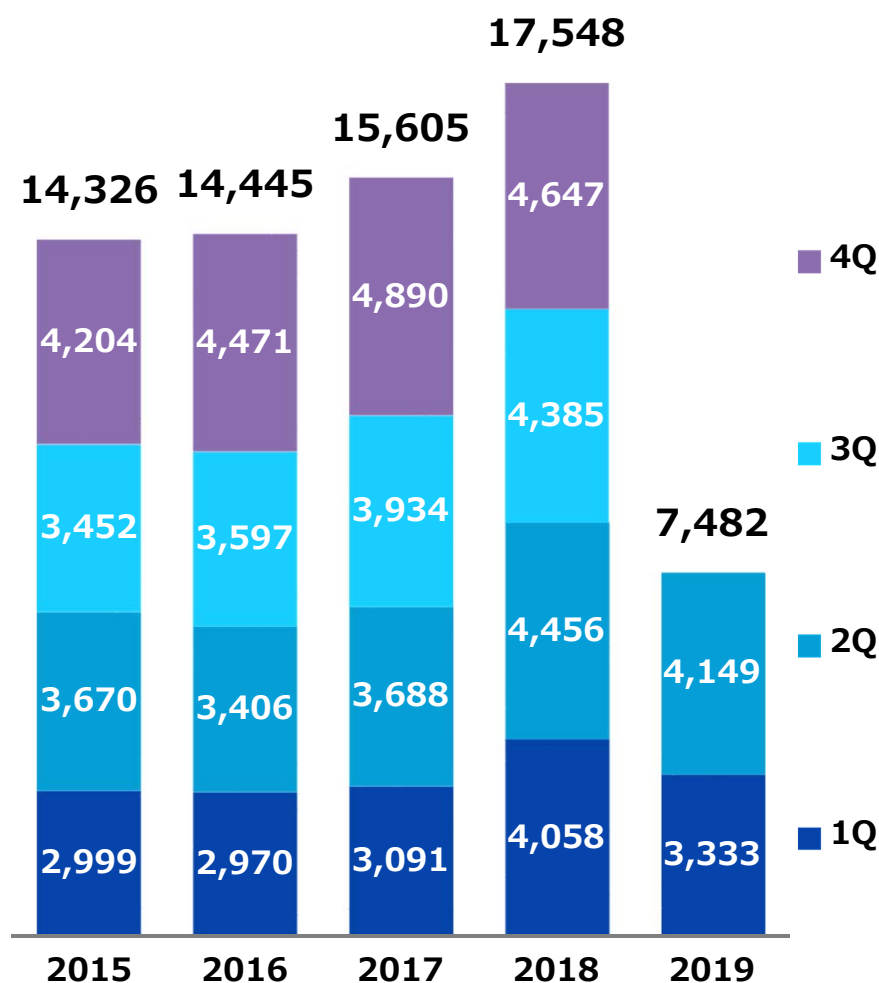


売上高・営業利益推移

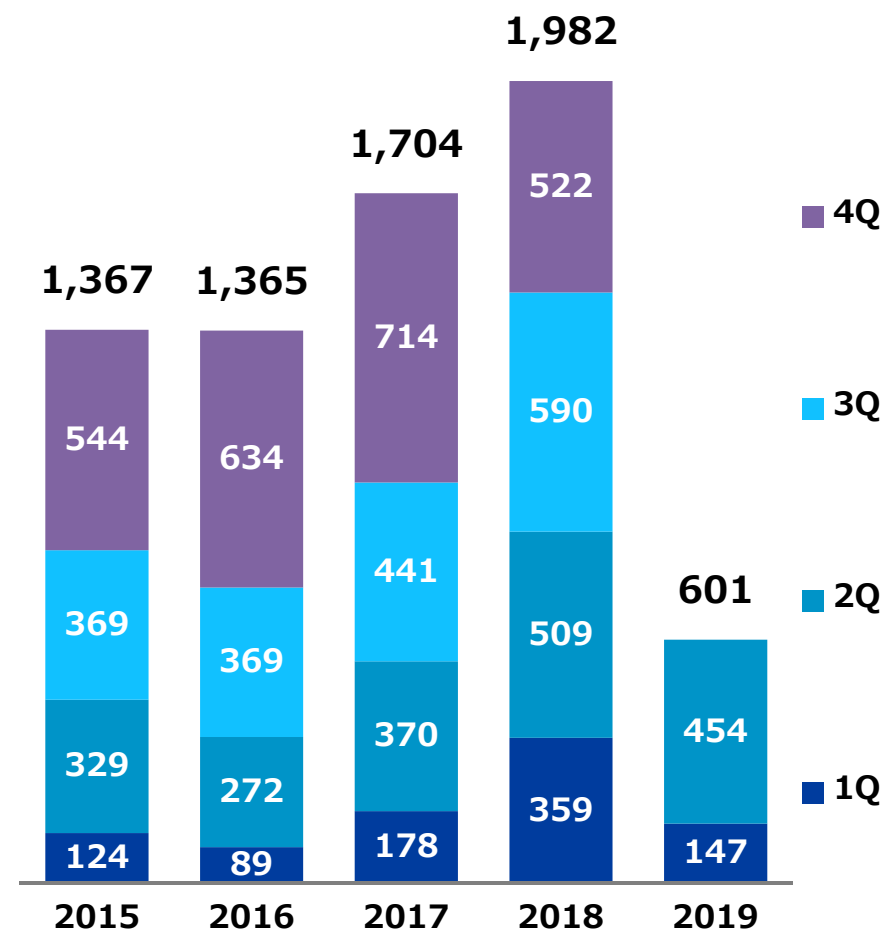


(単位:百万円)

売上高



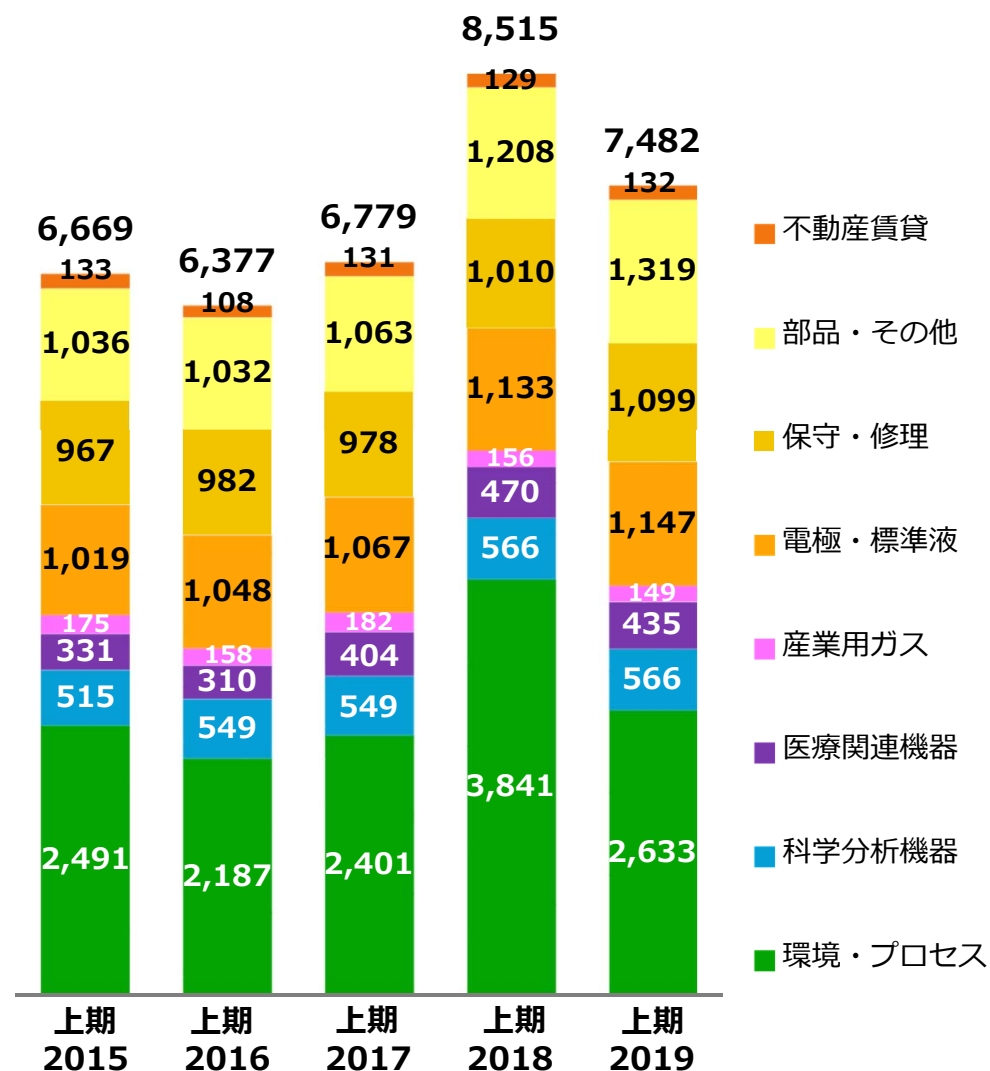
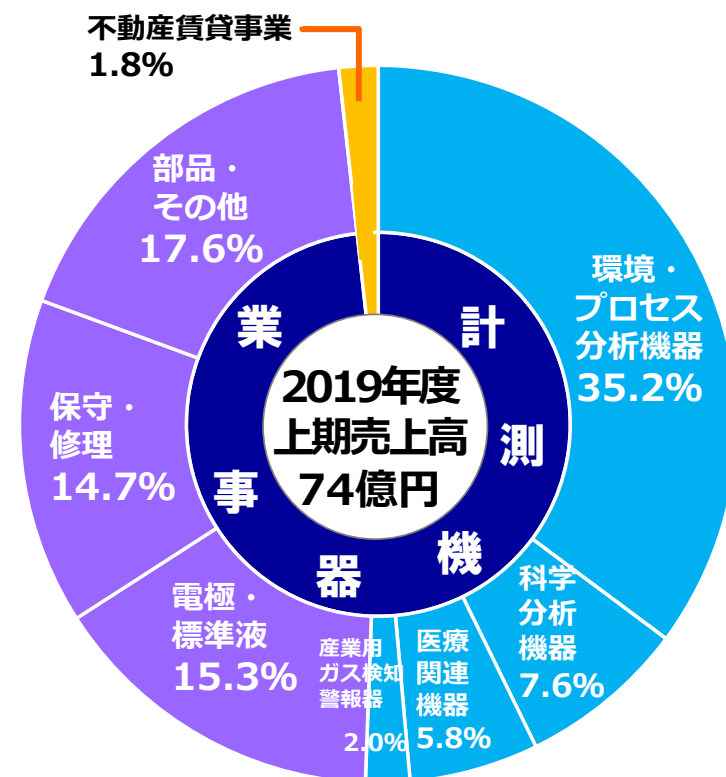
営業利益



分野別構成比と売上高推移



(単位:百万円)

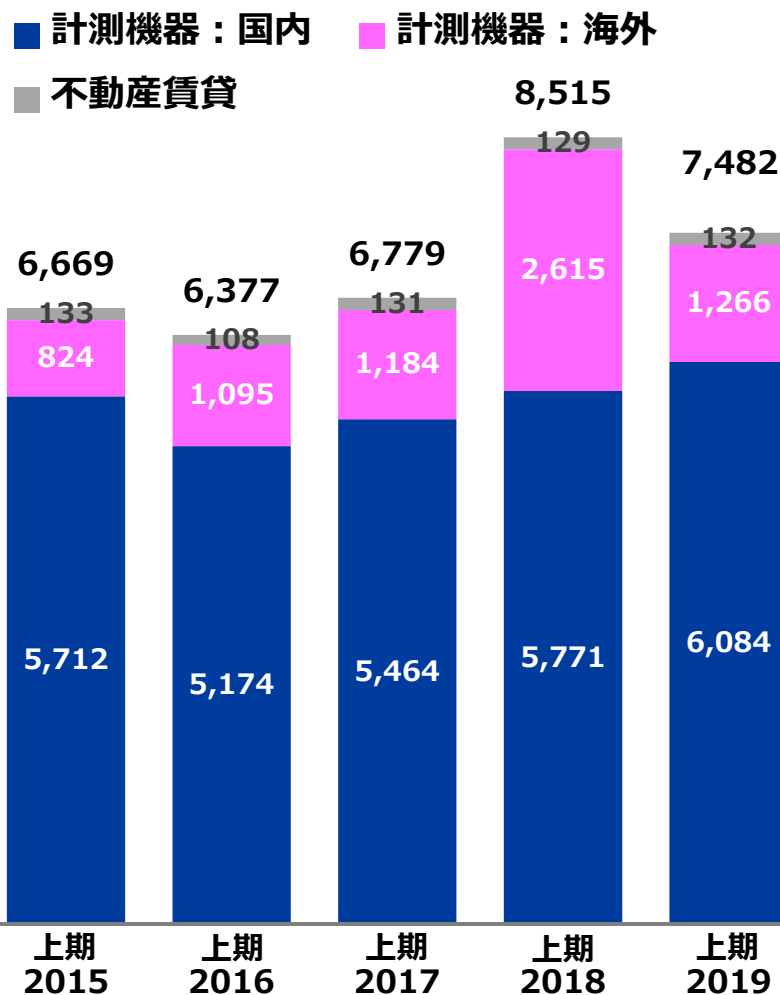


国別売上高推移

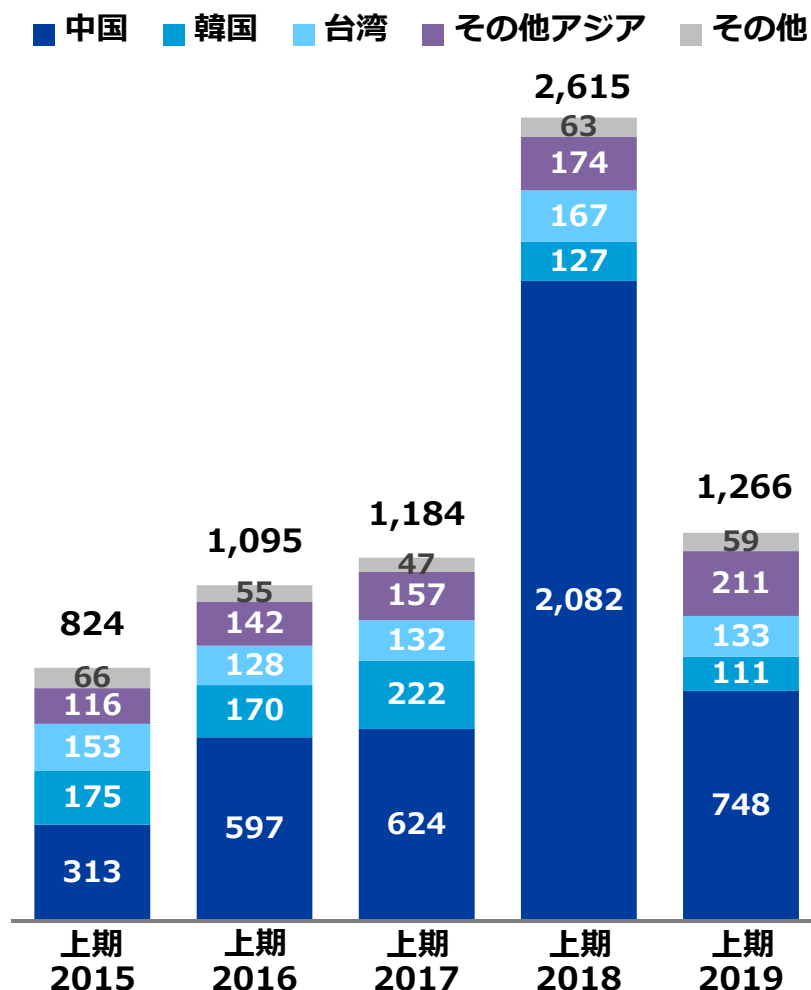


(単位:百万円)

国内外の売上高



海外の国別売上高



- 本資料は当社をご理解いただくために作成したものであり、当社への投資勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。
- 本説明資料中の記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。
また、諸比率は円単位で算出の上、小数点第2位を四捨五入しております。そのため合計値が100.0%とならない場合があります。
- 将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。
- 業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

＜お問い合わせ＞
東亜ディーケーケー株式会社
経営戦略部 経営企画課

電話：03-3202-0242
メール：ir@toadkk.co.jp
URL：http://www.toadkk.co.jp/